

令和6年度当初予算の概要 一般会計《要約版》

予算額 642 億1,000万円
 (591 億8,000万円)

新時代を切り拓く ウェルビーイングのまちづくり

経済回復の兆しが見え始めた中、出産・子育て応援や教育環境の充実、複合的な福祉課題に向けた取組、地場産業の振興等を推進し、尾道に住んで良かったと思えるよう、ウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に良好な状態）の視点で、誰もが幸せを実感できるまちづくりを進め、人口減少や少子化対策に取り組む。

I 出産・子育て応援関連事業 《約31億4,200万円》

※タイトル横の《》内の額は、要約版に掲載した事業費の計 以下同様

子育てに係る経済的負担を軽減するため、保育料の第2子以降無償化や、児童手当の拡充等に取り組むとともに、子育て世帯訪問支援事業や、ぽかぽか※おむつ定期便事業など、身近な相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の更なる充実を図る。

保育料第2子以降無償化【P38】		1億467万円（新規）
① 0～2歳児の保育料について、令和6年9月分から第2子以降を無償化するとともに、きょうだい数の算定対象となる子どもの範囲について年齢の上限及び所得制限を撤廃すること	② 令和6年度 ～	④ 子育て支援課
で、多子世帯への経済的負担の軽減を図る。	③ ー	
児童手当給付事業【P39】		18億1,154万円（16億6,083万円）
① 令和6年10月以降の制度拡充を受け、18歳年度末までの期間延長、所得制限の撤廃、第3子以降への3万円給付等を実施し、引き続き児童の健全な育成を支援する。	② 継続	④ 子育て支援課
	③ ー	
子育て世帯訪問支援事業【P29】		500万円（新規）
① 家事・育児等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦やヤングケアラー等がいる家庭を支援員が訪問する。不安や悩みを傾聴し、家事・育児等を支援することで家庭での養育環境を整え、虐待リスクの高まりを未然に防ぐ。	② 令和6年度 ～	④ 子育て支援課
	③ ー	
子ども医療費助成事業【P32】		3億4,516万円（3億3,114万円）
① 医療費助成により、子どもの健康管理と養育する家庭の経済的負担の軽減を図る。	② 継続	④ 子育て支援課
対象 通入院：高校3年生相当まで 所得制限：無	③ ー	
ぽかぽか※おむつ定期便事業【P30】		3,300万円（2,000万円）
① 子育て経験のある配達員が、毎月おむつ等の育児用品を配達し、子育ての悩みを傾聴しながら見守りを行うとともに、赤ちゃんの健やかな成長に役立つ情報を届ける。	② 継続	④ 子育て支援課、健康推進課、御調保健福祉センター
	③ ー	
子育て世代包括支援事業【P31】		9,085万円（7,198万円）
① 経済的支援等と一体的に事業運営を行うことで、妊娠から出産・子育て期まで切れ目のない支援体制のさらなる充実を図る。	② 継続	④ 子育て支援課、健康推進課、御調保健福祉センター
	③ ー	
子どもの居場所づくり事業【P36、110】		7,366万円（6,953万円）
① 学習や遊び・食事等の経験、地域の人や支援者等との関わりにより、子どもが安心して過ごせる居場所を創出する。（b & g 尾道、b & g 因島、子どもの学び舎向島リーフ等）	② 継続	④ 社会福祉課、子育て支援課、因島福祉課
	③ ー	

放課後児童クラブ運営事業【P34】 ① 運営委託（全クラブ）、送迎委託（4クラブ） 建物借上（6クラブ） （新規）本年度は開設時間を延長して利用者の利便性の向上を図る。	3億7,807万円（3億4,984万円） ② 継続 （一部新規） ③ ー ④ 子育て支援課
婚活・親子イベント事業【P35】 ① マリッジサポートセンターを運営し、結婚を希望する独身男女に出会いの場の提供とその後のフォローアップを行う。また、親と子が一緒に楽しめるイベントを開催する。	526万円（656万円） ② 継続 ③ ー ④ 子育て支援課
（仮称）北部認定こども園建設事業【P37】 ① 就学前の子どもの教育・保育及び地域の子育て支援を総合的に提供するため、木ノ庄東・三成幼稚園を統合し、美ノ郷町三成地区へ公設・公営の認定こども園を設置する。 令和6年度：土地造成工事 令和6～7年度：建設工事	2億6,990万円（4,071万円） ② 令和5年度 ～ 令和7年度 ③ 13億3,000万円 ④ 子育て支援課
多世代同居等新築住宅取得支援事業【P40】 ① 子育て世帯等の市内定住・親世帯等との支え合いを促進するため、市内に新築住宅を取得し、親世帯と同居又は近居する子育て世帯等に対し、住宅取得費用の一部を支援する。	1,020万円（600万円） ② 令和5年度 ～ 令和7年度 ③ ー ④ まちづくり推進課
子育て支援施設ICT化推進事業【P33】 ① ICTを活用して子育て支援施設等の情報発信、保育施設の登降園管理や保護者への連絡等を行い利便性の向上を図る。 （新規）本年度は、私立保育施設の入所や運営に係る業務を支援するシステムを導入する。	1,461万円（1,121万円） ② 継続 （一部新規） ③ ー ④ 子育て支援課 【デジタル田園都市国家構想交付金】

Ⅱ 未来へつなぐ学びの環境整備事業 《約15億4,800万円》

夢と志を抱き、グローバル社会を生き抜く子どもを育成するため、（仮称）尾道みなと小・中学校及び学校給食施設の整備のほか、学校図書、不登校対策、外国語教育など、教育環境の更なる充実を図るとともに、市民一人ひとりが、生きがいのある充実した生活を送ることができるよう、社会教育施設等の整備に取り組む。

（仮称）尾道みなと小学校及び（仮称）尾道みなと中学校整備事業【P44・46】 ① 久保・長江中学校校区の学校再編に伴い、統合小学校及び統合中学校の新校舎等を整備する。 令和5～6年度：統合小・中学校基本実施設計等	1億5,810万円（新規） ② 令和5年度 ～ 令和10年度 ③ 約64億円（建設費） ④ 教委庶務課、学校経営企画課
学校給食施設整備事業【P45】 ① 中学校全員給食開始に向け、給食施設を計画的に整備する。 令和5～6年度：因島学校給食共同調理場建設工事 令和6～7年度：（仮称）尾道地区学校給食センター建設工事	8億9,296万円（1億578万円） ② 令和3年度 ～ 令和7年度 ③ 約28億8,000万円 ④ 教委庶務課
公立大学法人尾道市立大学支援事業【P41】 ① 大学の学修環境の充実を図り、地域の生涯学習や交流の場としても活用できる大学図書館新設を支援する。 令和6～7年度：建設工事 令和8年度：開館予定	2億円（新規） ② 令和6年度 ～ 令和7年度 ③ 13億円 ④ 総務課
夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成事業【P42】 ① 学校教育における諸施策を実施する。 「グローバル・ローカル・尾道らしさ」推進事業、特別支援教育推進事業、学校図書の更新、学校司書、スクールソーシャルワーカー及び教育支援センター相談員、外国語指導助手の増員等	1億1,869万円（8,450万円） ② 継続 ③ ー ④ 教育指導課、学校経営企画課

教育政策推進のための基盤の整備【P43】	4,653万円(4,562万円)
① 業務の円滑化による教員の働き方改革と教育環境の整備、統合型校務支援システムの運用、部活動指導員の配置、休日部活動の段階的地域移行検討等	② 継続 ③ ー ④ 学校経営企画課
栗原公民館建設事業【P47】	1億1,393万円(1,110万円)
① 栗原公民館(昭和48年建築)は、老朽化し、旧耐震基準の建物であるため、旧栗原幼稚園跡地を活用して整備を行う。 令和6～7年度：建設工事	② 令和4年度 ～ 令和7年度 ③ 約6億5000万円 ④ 生涯学習課
向島運動公園多目的グラウンド改修事業【P48】	1,800万円(新規)
① 利用者の安全性・快適性を向上させるため、向島運動公園の多目的グラウンドを人工芝グラウンドとして整備する。 令和6年度：測量・設計 令和7年度：改修工事	② 令和6年度 ～ 令和7年度 ③ 約5億5000万円 ④ 生涯学習課

Ⅲ 価格高騰対策関連事業 <約19億3,900万円>

日常生活に密接なエネルギーや食料品等の価格が高騰しており、深刻な影響を受けている市民及び事業者の負担を軽減するため、市民生活や地域経済への必要な支援に取り組む。

個人住民税定額減税・定額減税補足給付金給付事業【P49】	10億7,901万円(新規)
① 物価高騰により厳しい状況にある生活者・事業者を支援するため、令和6年度個人住民税の定額減税及び減税しきれない人への補足給付の早期執行に取り組む。	② 令和6年度 ③ ー ④ 市民税課
物価高騰重点支援臨時給付金給付事業【P50】	7億637万円(R5繰越3,264万円含む)
① 物価高騰により最も影響を受けている低所得者(令和6年度住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯)支援のための給付金給付の早期執行に取り組む。	② 令和5年度 ～ 令和6年度 ③ ー ④ 社会福祉課、子育て支援課
介護サービス・障害者福祉事業所等 食材費高騰対策支援金給付事業	9,671万円(R5繰越)
① 長引く物価高騰等の影響を受けながら、継続してサービスを提供している福祉事業所等を支援することで、地域におけるサービスの提供体制の維持を図る。	② 令和5年度 ～ 令和6年度 ③ ー ④ 高齢者福祉課、社会福祉課
私立保育施設等食材費高騰対策支援金給付事業	1,400万円(R5繰越)
① 物価高騰により食材費の価格が上昇している中においても体質を考慮した栄養価の高い保育所給食の提供を維持できるよう価格高騰分の食材代を支援する。	② 令和4年度 ～ 令和6年度 ③ ー ④ 子育て支援課
学校給食食材費高騰対策事業	4,300万円(R5繰越)
① 栄養摂取基準を満たす給食の安定供給ができるよう、物価高騰等に伴う食材費高騰分を学校給食会へ補助し、保護者負担の軽減を図る。	② 令和4年度 ～ 令和6年度 ③ ー ④ 教委庶務課

Ⅳ 施策体系別事業

尾道市総合計画で将来目指すべき都市像として掲げる「元気あふれ 人がつながり 安心して暮らせる ～誇れるまち『尾道』～」を実現するため、引き続き、総合計画後期基本計画における6つの政策目標達成のための各施策に取り組む。

1 活力ある産業が育つまち

おのみち「農」の担い手総合支援事業【P52】	900万円（900万円）
① 農作業の効率化や経営の高度化を目的とした生産設備の導入等、認定農業者等の意欲ある取組を支援し、持続的・安定的な農業経営の実現と維持・拡大を図る。	② 継続 ③ ー ④ 農林水産課
イノシシ等農業被害対策事業【P53】	4,749万円（4,259万円）
① 箱わな設置等のこれまでの支援に加え、(新規)広島県等が県域で有害鳥獣対策を行うために設立した中間支援組織の専門職員によるイノシシ被害対策への普及啓発及びICT捕獲機材「ほかバト」の拡充等により、深刻化している市街地での被害対策強化に取り組み、被害の低減を図る。	② 継続 (一部新規) ③ ー ④ 農林水産課
創業・開業等支援事業【P55】	1,010万円（990万円）
① 新規に創業しようとしている人や新たに開業する移住者を対象に費用の一部を支援する。また、若手の移住創業者等に応援給付金を交付することで、市内産業の活性化及び若手創業者等の移住促進を図る。	② 継続 ③ ー ④ 商工課
オフィス移転等促進事業【P56】	250万円（250万円）
① 本社機能等を移転する情報サービス事業者等、または市内の空き物件をシェアオフィス等に整備する事業者を支援し、本社機能を移転した企業や県外・市外在住のリモートワーカーやワーケーションによる来訪者と市内事業者との新たな価値の創出を図る。	② 継続 ③ ー ④ 商工課
企業立地促進事業【P57】	3,238万円（4,804万円）
① 産業の振興及び雇用の拡大を促進するため、工場等設置奨励制度等により、企業誘致や設備投資意欲の高揚を図る。また、中小企業者が行う高度化事業及び工場移転に対して費用を助成する。	② 継続 ③ ー ④ 商工課

2 活発な交流と賑わいのあるまち

シティプロモーション推進事業【P60】	3,173万円（2,607万円）
① 移住定住コンシェルジュ、創業・開業等支援事業、移住支援金等の継続事業の充実と、(新規)就職学生支援事業に取り組み、移住定住の促進・関係人口の拡大を図る。	② 継続 (一部新規) ③ ー ④ 政策企画課、まちづくり推進課 ほか 【デジタル田園都市国家構想交付金】
千光寺公園サインリニューアル事業【P63】	3,000万円（550万円）
① 尾道市の観光名所である千光寺公園のサイン看板をリニューアルし、多くの観光客や公園利用者の利便性向上を図る。本年度：案内表示設置工事	② 令和5年度 ～ 令和6年度 ③ 3,500万円 ④ 観光課

歴史的風致維持向上事業【P68】	7,538万円(9,200万円)
① 歴史的風致維持向上計画(第2期)に基づき、尾道固有の歴史的風致の維持及び向上を図り、まちや暮らしの環境とその魅力を高め、後世に継承する。 本年度：道路美装化工事、まちなみ形成事業補助等	② 平成24年度 ～ 令和13年度 ③ 約20億4,000万円 ④ まちづくり推進課
日本遺産魅力発信推進事業【P69】	495万円(445万円)
① 全国最多の3つの日本遺産「箱庭的都市」「村上海賊」「北前船寄港地」を国内外に情報発信し、認知度の向上を図り、地域の活性化につなげる。 文化遺産パートナー養成講座、ワークショップや展覧会等の開催、構成文化財等の調査研究	② 継続 ③ ー ④ 文化振興課

3 心豊かな人材を育むまち

御調文化会館整備事業【P71】	1億8,000万円(500万円)
① 多目的に使用可能な文化施設を整備 令和6年度：解体工事、建設基本・実施設計、地質調査 令和7～8年度：建設工事	② 令和5年度 ～ 令和8年度 ③ 約9億1,000万円 ④ 文化振興課
市史編さん事業【P78】	3,632万円(3,668万円)
① 市史11巻を刊行 本年度：資料調査、収集、執筆、版下作成等	② 平成27年度 ～ 令和10年度 ③ 約5億円 ④ 文化振興課
公立大学法人尾道市立大学支援事業【P41】	(再掲) 2億円(新規)
夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く 子どもの育成事業【P42】	(再掲) 1億1,869万円(8,450万円)
教育政策推進のための基盤の整備【P43】	(再掲) 4,653万円(4,562万円)
(仮称)尾道みなと小学校及び (仮称)尾道みなと中学校整備事業【P44・46】	(再掲) 1億5,810万円(新規)
学校給食施設整備事業【P45】	(再掲) 8億9,296万円(1億578万円)
栗原公民館建設事業【P47】	(再掲) 1億1,393万円(1,110万円)
向島運動公園多目的グラウンド改修事業【P48】	(再掲) 1,800万円(新規)

4 人と地域が支え合うまち

広報広聴活動事業【P82】	5,395万円(4,772万円)
① 広報紙・ホームページ・SNSなどを活用し、市政情報発信の充実を図るとともに、市民からの意見・相談に対し、関係機関と連携した問題解決に努める。	② 継続 ③ ー ④ 秘書広報課
協働のまちづくり事業【P83】	4,384万円(3,816万円)
① 協働のまちづくりを推進するため、若者チャレンジ講座等の各種講座を通じた人材育成や、地域組織・市民団体等の基盤強化や活動支援、専門の講師派遣による地域が主体的に話し合う場の創出に取り組む。	② 継続 ③ ー ④ 政策企画課、生涯学習課

因島ふれあいセンター耐震改修事業【P84】	9,500万円(640万円)
① 因島地域の住民の安全・安心を確立し、災害に強いまちづくりを進めるため、因島ふれあいセンターの耐震改修工事を実施する。 本年度：耐震改修工事	② 令和4年度 ～ 令和6年度 ③ 約1億600万円 ④ 人権男女共同参画課

5 市民生活を守る安全のまち

地域防災対策事業【P86】	6,070万円(5,742万円)
① 南海トラフ地震などの大規模災害発生時に重要となる備品等を拡充するなど、災害時に必要となる備蓄物資を整備するほか、自主防災組織の活動促進、防災意識の高揚を図り、地域防災力の向上を目指す。	② 継続 ③ ー ④ 総務課
一般廃棄物(ごみ)処理基本計画等策定事業【P89】	2,700万円(新規)
① ごみ排出量の将来推計や処理体制の検証、廃棄物処理施設の今後の整備のあり方など、長期的・総合的視点に立ったごみ処理に関する基本的な方針を定める。	② 令和6年度 ～ 令和7年度 ③ 4,000万円 ④ 衛生施設センター
樋門・ポンプ改良事業【P92】	6,100万円(2億3,840万円)
① 老朽化した樋門や排水ポンプ場の整備を行い、浸水被害を防止する。 本年度：古江浜ポンプ場、仁井屋新開ポンプ場	② 継続 ③ ー ④ 土木課、因島総合支所施設管理課 ほか
道路新設改良事業【P95】	3億3,400万円(3億5,430万円)
① 幹線道路や生活道路の整備を行うことで、道路網の安全性、信頼性を確保し、市民が安全に暮らせる道路環境の整備を図る。	② 継続 ③ ー ④ 土木課、因島総合支所施設管理課
港内渡船建造事業【P97】	2億1,780万円(新規)
① 通勤・通学のための重要な生活航路の維持を目的として、新船を建造し、渡船を運営する第3セクターに貸与します。 本年度：設計、建造着手	② 令和5年度 ～ 令和6年度 ③ ー ④ 港湾振興課
立地適正化計画作成事業【P99】	1,934万円(1,359万円)
① 居住機能・医療・福祉・商業・公共交通等のさまざまな都市機能の誘導により、拠点の形成と拠点間を公共交通で結ぶ「コンパクト＋ネットワーク型都市」の実現に向けて、立地適正化計画を作成する。	② 令和5年度 ～ 令和7年度 ③ 約4,500万円 ④ まちづくり推進課
消防車両等整備事業【P101】	1億5,631万円(1億2,196万円)
① 消防力の充実強化のための消防車両等の更新 大規模災害等に迅速かつ的確に対応し、消火や救助等を行う。 本年度：13mブーム付多目的消防ポンプ自動車 1台 高規格救急自動車 1台	② 継続 ③ ー ④ 消防局総務課
消防団施設整備事業【P103】	2億4,048万円(2億2,523万円)
① 老朽化した消防団器具庫の建替、消防団車両の更新、個人装備品等の充実強化 本年度：器具庫建設3棟(栗原、市、大浜)、車両6台 防火衣の配備 等	② 継続 ③ ー ④ 消防局警防課
公共施設等のゼロカーボン推進事業【P104】	4億5,187万円(5,807万円)
① 市が実施する事務及び事業全般において、省エネルギー化などの取組を推進し、温室効果ガスの排出量を削減する。 本年度：中学校14校LED化等	② 継続 ③ ー ④ 環境政策課 ほか

6 安心な暮らしのあるまち

福祉まるごと相談事業 （重層的支援体制整備事業）【P107】 ① 社会福祉法改正に伴い重層的支援体制整備事業が創設され、子育て、介護、生活困窮等の複雑化・複合化した課題に、分野を越えて包括的に対応することとなった。これまで実施してきた福祉まるごと相談窓口やアウトリーチ事業等を一層強化し、様々な支援を一体的に実施する。	3,029万円（1,589万円）
交通費助成事業 （しまなみ海道通行料金負担軽減事業）【P108】 ① 障害者（児）や妊産婦等の通所・通院等にかかるしまなみ海道通行料金等の経費を助成し、経済的負担を軽減する。 （新規）産婦健診や不妊治療、休日や夜間の小児救急等の通院にかかる往復交通費 を新たに助成対象とする。	1,633万円（816万円） ② 継続 (一部新規) ③ ー ④ 社会福祉課、健康推進課 ほか
自殺対策事業【P112】 ① 市民の誰もが自殺に追い込まれることのないまちを目指し、個別支援や相談事業、人材育成、講演会による周知啓発等を実施する。	1,509万円（1,633万円） ② 継続 ③ ー ④ 健康推進課
放課後児童クラブ運営事業【P34】	（再掲） 3億7,807万円（3億4,984万円）
婚活・親子イベント事業【P35】	（再掲） 526万円（656万円）

7 計画推進を支える行政運営

書かない窓口導入事業【P115】 ① マイナンバーカード、運転免許証等の顔写真付き証明書を活用し、窓口での本人確認、氏名等の基礎情報記入を行う申請書作成ソリューションを導入し、窓口申請の負担軽減、混雑解消等の市民サービス向上を図る。	1,116万円（新規） ② 令和6年度 ③ ー ④ 情報システム課、市民課 ほか 【デジタル田園都市国家構想交付金】
総合事務システム導入事業【P116】 ① 市の内部事務で使用する複数のシステムについて、総合事務システムとして共通基盤を使用することで、連携機能を強化・最適化し、事務処理の効率化を図る。	5,625万円（1億2,891万円） ② 令和5年度 ～ 令和7年度 ③ ー ④ 情報システム課、職員課 ほか